



PRESS RELEASE

2017年10月5日

CA Technologies、IDC MarketScape の Agile PPM のカテゴリにおいて「リーダー」に位置付けられる (本資料は、2017年9月28日に米CAが発表した情報の抄訳です)

(2017年9月28日、ニューヨーク)

CA Technologies(本社:米国ニューヨーク州、マディソン・アヴェニュー、CEO:マイケル・グレゴア)は、「[IDC MarketScape: Worldwide Agile PPM 2017 Vendor Assessment – Enabling Adaptive Planning for Emerging Markets, DevOps, and IoT](#)」(ワールドワイドのアジャイル PPM 2017年ベンダー評価 - 新興市場、DevOps、IoT の適応プランニングを可能にする)」*において「リーダー」に選定されたことを発表しました。

過去1年間で、CA Technologiesは[CA Agile Central](#)と[CA Project & Portfolio Management \(PPM\)](#)の差別化を図るために、以下に示すような改善を重ねてきました。

- [CA Agile Central](#)と[CA PPM](#)の高度な統合。これによって、企業全体にわたりアジャイル・チームと従来チームのすべての業務を全方位的な視点で見ることが可能になります。
- [CA Agile Central](#)のTeam Board。チームレベルの自律性と企業戦略のギャップを埋め、チームのプロセスに柔軟性を提供しながら、事業戦略の可視性と整合性を確保します。
- ごく最近、CAはプロジェクト管理オフィスを近代化し、わずか数分でプロジェクトを立ち上げができるようにする新機能を搭載したCA PPM 15.3を発表しました。

IDC Agile ALM、品質/ポートフォリオ戦略サービス担当 リサーチ・ディレクター Melinda Ballou 氏
IDCでは、自動化を通じて動的な実行と革新的な意思決定を可能にするアジャイル PPM ソリューションの採用が今後も進み、動的に変化するプロジェクトへのスピーディな対応と発動が可能になると予想しています。

CA Technologies アジャイル管理担当 シニア・バイス・プレジデント兼ゼネラル・マネージャ Surya Panditi
CAのクラス最高のアジャイル/PPM ソリューションを組み合わせることで、企業組織は投資の状況やポートフォリオ全体で起こっている重要な動きを明確に把握し、その動きを会社の重要なビジネス戦略に結びつけることができます。今回のIDC MarketScapeでの評価は、戦略とその実施とを結びつける当社のアプローチの妥当性を認めたものであり、お客様はその投資からの便益を実現し、価値をより早期にもたらし、最終的にはそれぞれの市場で競争力を高めることができます。

IDC MarketScapeは、2017年版レポートでCA TechnologiesのPPMとAgileのソリューション・スイートについて以下のような主要差別化要因を示しています。「CA Technologiesはアジャイル PPMの分野において非常に有利なポジションにあります。[CA Agile Central](#)(CAのDevOps 製品ポートフォリオと密接に連携)による強力なエンタープライズ・アジャイル・ソリューションと、CA PPM(調和のとれたアジャイル PPM機能を求

めるクライアントのために CA Agile Central とのより密接な統合が進められている)によるハイエンド・エンタープライズ PPM ソリューションの両方が同社には存在しているからです。」

CA Technologies のアジャイル管理ソリューションの詳細については、以下をご覧ください:
<https://www.ca.com/us/why-ca/agile-management.html>

IDC MarketScape の無償の抄録を入手したい方は以下をご覧ください:
“IDC Marketscape: Worldwide Agile PPM 2017 Vendor Assessment”

以下をツイートしてください:

#IDC MarketScape recognizes @CAinc as “Leader” in Agile PPM: <http://cainc.to/Zsk8Sj>.

* IDC MarketScape: Worldwide Agile PPM 2017 Vendor Assessment - Enabling Adaptive Planning for Emerging Markets, DevOps, and IoT, 文書番号#US40913616、2017年7月

IDC MarketScapeについて

IDC MarketScape のベンダー分析モデルは、特定の市場における ICT(情報通信技術)サプライヤーの競合的適応能力の概要を提供するために考えられたものです。調査方法は、定性的基準と定量的基準の双方に基づく厳格な採点方法を使用しており、最終的には特定の市場における各ベンダーのポジションがひとつの中核を担っています。IDC MarketScape は、IT と電気通信ベンダーの製品とサービス、機能と戦略、および現在と将来の市場成功要因を有意に比較できる明確なフレームワークとなります。同時に、テクノロジー・バイヤーにとっての現在および将来のベンダーの長所と短所を示す全方位的評価としても利用できます。

CA Technologiesについて

CA Technologies (NASDAQ: CA) は、ビジネスの変革を推進するソフトウェアを提供し、アプリケーション・エコノミーにおいて企業がビジネス・チャンスをつかめるよう支援します。ソフトウェアはあらゆる業界であらゆるビジネスの中核を担っています。プランニングから開発、管理、セキュリティまで、CA は世界中の企業と協力し、モバイル、プライベート・クラウドやパブリック・クラウド、分散環境、メインフレーム環境にわたって、人々の生活やビジネス、コミュニケーションの方法に変化をもたらしています。CA Technologies の詳しい情報については、<<http://www.ca.com/us.html>>(米 CA Technologies)、<<http://www.ca.com/jp>> (日本)をご覧ください。また、ツイッターについては、https://twitter.com/ca_japanをご覧ください。

*本文中に記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

この件に関する報道機関からのお問合わせ先:

CA Technologies
〒102-0093 東京都 千代田区平河町 2-7-9 JA 共済ビル 9 階
コーポレート・コミュニケーション部
TEL: 03-6272-8110 FAX: 03-6272-8115
e-mail: ca-pr@kyodo-pr.co.jp